

## 公的年金の2.5%引下げに反対する意見書

厚生労働省は、「特例水準」を解消するとして、3年間で2.5%の年金引下げを行おうとしています。

当時、政府は高齢者の生活実態と、経済への悪影響を考慮して、年金額を据え置いたものであり、適切な措置であったと思います。しかるに、今回、高齢者を取り巻く状況は当時と比較しても、ますます厳しさを増しているにもかかわらず、「特例水準解消・2.5%削減」を強行することは、高齢者の生活を守る立場からも、地域経済を活性化する立場からも、認めることはできません。

以上の趣旨にかんがみ、次の事項の実現を強く求めます。

### 記

- 1 公的年金の2.5%削減は行わないこと。
- 2 景気経済を回復させ、デフレを脱却して、ゆるやかな物価水準上昇を確保すること。

平成24年3月27日

春日市議会

## 市議会報告会を開催しました

4月24日午後7時から、ふれあい文化センターにおいて、全議員による3回目の市議会報告会を行いました。

当日は、3月定例会での審査結果の報告や、市民の皆さんとの意見交換を行いました。

まず議会運営に関して、政治倫理条例の改正を次の定例会を目指して行うことの説明や議員研修会の内容を報告しました。

次に、平成24年度予算の審査に関して、「効率的な市税徴収が継続できるか」「新規・継続事業の必要性」など、主に議論になった内容を報告しました。

各常任委員長からは定例会の審査内容や視察の報告を行い、「なぜ補正予算が組まれるのか」「特別会計の意味」「男女共同参画の先進的取組に学んだ事」などを説明しました。

市議会だよりについては、さらに読みやすく、分かりやすい紙面づくりに取り組んでいることを報告しました。

後半の意見交換では、自治会やコミュニティ・スクール、新

警察署など、身近なことについて質問や貴重なご意見をいただきました。

今回は93人の方に参加していただき、アンケートでは「ポイントを絞った説明が良かった」とのお褒めの言葉や「資料を工夫してほしい」「PR不足で参加者が少ない」など厳しいご意見もありましたが、約7割の方から「また参加したい」との感想をいただきました。

議会をもっと身近に感じたいだけのように、皆さんのご意見を参考に、今後とも報告会をより充実させ、「開かれた議会」を目指していきます。

春日市議会



市議会報告会

## 次回6月定例会 会期日程予定

7日 本会議(議案の上程、提案理由の説明、議案の考察)

8日 休会(閉庁)

9日 休会(閉庁)

10日 休会(閉庁)

11日 本会議(議案質疑、委員会付託)

議会運営委員会

12日 各常任委員会(議案審査)

13日 各常任委員会(議案審査)

議会編集特別委員会

14日 各常任委員会(議案審査)

15日 休会

16日 休会(閉庁)

17日 休会(閉庁)

18日 本会議(一般質問)

19日 本会議(一般質問)

20日 各常任委員会(議案採決)

21日 議会運営委員会

各常任委員会(閉会中の調査事件の調整等)

22日 休会

23日 休会(閉庁)

24日 休会(閉庁)

25日 本会議(委員長報告、質疑討論、採決)

※都合により変更になる場合があります。